

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.376 2018.8.22 連絡先 402-1622 >

8月15日

73回目の終戦の日 宣伝と平和の鐘つき



左から、中村、坂口、南畑、奥村、前、松坂、森下、井本、姫田各氏

8月15日、戦争で命を落としたすべての方を悼み、日本が起こした戦争を反省し、二度と戦争はしないことを誓う日です。

日本共産党は、参議院、県会市会の現職議員、予定候補者がそろって宣伝を行い、平和を守るために全力を挙げる決意を表明しました。JR和歌山駅でのそろっての宣伝の

あと雨が激しくなり、続けて各地での宣伝は残念ながらできませんでした。

その後私松坂は、毎年8月15日にユネスコと市教育委員会が中心になって行っている平和の鐘つき、その発祥のお寺・時鐘堂へ行きました。元寺町の高野寺、田中町の光泉寺、井ノ口の報徳時など市内33か所、近隣含め35か所で行われています。12時の黙とうのあと、順に鐘をつきます。平和への思いをこめつきました。

教育委員会生涯学習課に聞けば実施しているお寺を調べられます。ぜひ来年は参加してみませんか。



みち子のひとりごと 親と子

ばれ！
も来年3人目が生まれる予定です。がんばれ！



「感謝」です。
長女に続き次女にも来年3人目が生まれる予定です。がんばれ！

今度は母が、娘たちが来た時の私の様子を見て一言「親思う心にまさる親心 今日のお訪れ何と聞くらん(吉田松陰辞世の句)」を思い出すよ」と。4世代、皆親であり子であり。どちらにも

夏休み最後の行事に、娘ふたりの家族と総勢9人で遊びに行きました。そのうち孫は5人(長女に3人、次女に2人)、3才から8才です。兄弟姉妹だけの普段の生活に年の近いいとこが一緒になつて5人の関係がいろいろ変化し、見えて面白いものです。
それそれいろいろな主張をしてくる子どもたち。その交通整理を上手くやっている娘たち。
その娘たちが「お母さんは、お母さん一人です。自分たちは二人で5人。考えられないよ」と話しているのだとか。「娘たちよ、よく気づいてくれた！」と思いつつ、今になれば楽しかった思い出です。

潮流

2018.8.17

どの国にも似た格言や名言があるようで。「早寝早起きは健康、富裕、賢明のもとである」。米

建国の父、フランクリンの言葉です。節約、勤勉を旨とした人。ロウソクを節約するため、夏に標準時を1、2時間早めるサマータイムを発想しました▼その導入をめぐり、日本で議論が起きています。発端は東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長です。五輪の酷暑を懸念し、安倍晋三首相に導入を要請。首相も検討を指示しました▼とはいえ、あまりに知恵がなさすぎないか。これで酷暑の影響を受けるマラソンを午前7時開始から5時にできると。しかし、そうなるのと夕方の競技はより暑い時間になってしまいます。暑さを避け時間を繰り下げると今度は終電にひっかかる。あちらを立てればこちらが立たず▼もともとサマータイムは人間の体内時計を狂わし、深刻な影響があるとの指摘が多い。日本睡眠学会は「心疾患、脳血管疾患…心の問題にまで悪影響を及ぼす」と▼本格導入から約40年の欧州では経済効果に疑問があり、健康に悪影響があると廃止論が浮上しています。かつて日本でも占領軍が導入し、4年で打ち切られています。理由は寝不足と残業増です▼五輪開催のために国民の健康や生活を損なうのは、本末転倒です。そもそもサマータイムという小手先の対策で東京の酷暑を克服できるとも思えません。五輪を秋の涼しい時期に移すのが一番の解決策ではないのか。変えるべきは開催「時間」ではなく、その「時期」です。



いつも心に置いておきたい言葉

平和とは、自然に笑顔になれること。
 平和とは、人も自分も幸せであること。
 平和とは、夢や希望を持てる未来があること。

2018広島平和の誓いより

こんにちは

井本ゆづいちです



赤旗日曜版合併号に池澤夏樹さんのインタビュウが載っていました。

池澤さんは日本という国について、「世界のあちこちを見てきたけれど、これだけ自然災害の多い国は珍しい。一方、自然の恵みも豊かに受けている。島国のおかげで異民族に支配されることなく、文化的にも独自のものを作ってきた。」と述べています。

たしかに、日本では、火山噴火、地震、津波、河川氾濫、土砂崩れ、台風など、自然災害が多いです。しかし、世界の国々と比べても、珍しいほど多いとは。それだと、このまま地球温暖化が進めば、日本はその影響を他の国よりも大きく受けるのではないかと考えられます。対策もその分、しっかりとる必要がありそうです。

お困りごとには

お気軽に生活相談を

402・1622

生活相談所は平日の10時～12時です。

まずはお気軽にお電話ください

お急ぎの場合、その他なんでも

090・1702・7310

松坂みち子までご連絡を。